

6 今年度の振り返りと改善点

普段から知っている自校以外の生徒も参加していることから、初対面の生徒に対しての声かけや指導の対応に一層気を付けないといけない、と改めて感じた。(教員)

➡外部人材だけでなく他校生徒の指導にあたる顧問教員についても、コーチングなどに意識する必要がある、研修の機会の充実が求められる

当日参加や申込内容の変更が多くあった。オンラインで随時申込ができると便利。(教員)

➡当日の天候やコロナなどの対応にフレキシブルに対応できる双方向の連絡体制が必要

単独校や近隣校タイプの活動であっても、普段の部活動と同じ内容ではなく、初心者も含めて楽しめる内容にしていくべき。(校長)

中学校の先生方も近隣校タイプなどで指導者として関わったことで、改革の意識が拡大した。中高連携タイプと近隣校タイプによる様々なニーズに対応した取組を推進していく。